

平成30年度  
相生市行政評価  
第三者評価報告書

平成30年9月

相生市行政評価第三者評価委員会

## 目 次

1	目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	委員構成・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	委員会開催状況・・・・・・・・	1
4	評価対象・・・・・・・・	2
5	評価視点・・・・・・・・	3
6	評価結果に対する総括・・・・・・・・	4
7	評価ヒアリングシート・・・・・・・・	5
8	評価対象事業 結果比較・・・・・・・・	1 2

## 1 目的

行政評価をより一層、客観性及び信頼性を高めるため、外部委員による専門的な観点からの意見及びサービスの受け手としての市民からの意見等を、提言することを目的として第三者評価を実施いたしました。

## 2 委員構成

	氏 名	摘 要	住 所
委員長	横山 直子	大阪産業大学経済学部 教授	神戸市
副委員長	山本 康善	公認会計士	姫路市
委 員	森下 博和	相生商工会議所 専務理事	相生市
委 員	川上 栄次郎	相生市連合自治会副会長	相生市
委 員	高根 勝三	教育関係者	相生市
委 員	熊谷 智加子	公募委員	相生市

## 3 委員会開催状況

開 催 日	会 議 名 等	主 な 内 容
平成30年8月3日(金) 13:30~16:00	平成30年度第1回 相生市行政評価第三者評価委員会	行政評価ヒアリング (2事業)
平成30年8月6日(月) 13:30~15:00	平成30年度第2回 相生市行政評価第三者評価委員会	行政評価ヒアリング (2事業)
平成30年8月8日(水) 13:30~16:00	平成30年度第3回 相生市行政評価第三者評価委員会	行政評価ヒアリング (3事業)

#### 4 評価対象

ヒアリングの対象は、次の基準により事務局において選出した下記の7事業を対象といたしました。

- ◎定住促進施策である「11の鍵」の事業（5事業）
- ◎相生市もっと活力上昇計画記載の地域創生関連事業（1事業）
- ◎平成29年度地方創生拠点整備交付金対象事業（1事業）

#### 平成30年度第三者評価対象事業

事務事業名	部 課 (室) 名
ふるさと応援事業	企画総務部 企画広報課
乳幼児等・こども医療費助成事業	市民生活部 市民課
相生市駅前総合情報発信施設設置事業 ※	市民生活部 地域振興課
出産祝金支給事業 子育て応援券交付事業 妊婦外出支援事業	健康福祉部 子育て元気課
給食費無料化事業	教育委員会 学校教育課
7 事務事業	

※ 国の交付金を活用して実施した事業

## 5 評価視点

下記の具体的視点により評価を行いました。

### (1) 成果の視点

- ・評価指標の設定は妥当か、関連性があるか。
- ・指標設定が困難な場合において最適なものを代替指標としているか。

### (2) 妥当性の視点

- ・市が実施する目的は明確か、国・県や民間等との役割分担の観点から当該事務事業を市が行う妥当性・必要性はあるか。
- ・市民ニーズは、高いか。

### (3) 有効性の視点

- ・評価指標の数値は計画値を達成しているか。
- ・計画・目標設定が高すぎないか、あるいは低すぎないか。
- ・成果を向上させる努力をしているか、向上させる方法はあるか。
- ・市民サービス向上の改革改善効果が見られるか。

### (4) 効率性の視点

- ・コストを削減する努力をしているか、削減する余地はあるか。
- ・受益者負担の設定は可能か、見直しする余地はあるか。
- ・委託や指定管理者制度の導入、補助事業化など、サービスを下げずに、よりコストの低い手段へ事業形式を変更できる可能性はあるか。
- ・当該事務事業が個別目標・施策実現のための手段として最適か。

### (5) 総合、方向性の視点

- ・過去の行政評価結果が活かされて、PDCAサイクルが機能しているか。
- ・課題・懸案事項に対する今後の展開方針は妥当か。
- ・今後に向けての成果向上や経費削減など、具体的方策は妥当か。

### (6) 地方創生の視点

- ・目標数値は妥当か。
- ・目標達成のための手段が適切に講じられているか。またその見込みがあるか。
- ・地方創生への効果が期待できるか。

## 6 評価結果に対する総括

本委員会（行政評価第三者評価委員会）において、平成30年度は7事務事業についてヒアリングを実施し、第三者評価をおこなった。今回の7事務事業に関するヒアリングは、定住促進に関する事業、また、地方創生に関する事業についてのものである。これまでも、定住促進をめぐる取り組みについては、熱心に取り組まれており、ヒアリングにおいて、前向きな意見が多くみられるなど、今回も活発なヒアリングとなった。質問が多岐にわたっていることもあったが、真摯な姿勢で各質問に耳を傾けておられ、貴重なヒアリング実施となった。さらに、資料についても、「この点に関しては質問があるであろう」といった点については、事前に資料を準備しておられたこと、また、それぞれのヒアリングにおいて基本的に一問一答という形で進められたことなど、円滑なヒアリングとなった点についても高く評価したい。

以下に、今回の7事務事業のヒアリング実施を通して、一層期待したい点、また、少し改善することによってさらに良くなるという印象をもった点について述べる。

第一に、「効率性」「有効性」の指標についてである。ヒアリングにおいて各指標の数値は、客観的に評価をおこなう上で、きわめて重要なものである。示された数値をみることで、効率性あるいは有効性の視点からみてどのように評価できるかということ判断する上で、重要な手がかりとなるのである。効率性、有効性の指標について、さらに工夫し、検討がおこなわれることが期待される。

第二に、それぞれの取り組みに関する「アウトカム」について、しっかり示すことが重要である。それぞれの取り組みがおこなわれることによって、どのような成果を生むことができたのかということを確認に示すことで、飛躍的な改善につながるという。アウトカムが示されることで、各取り組みの中にある課題が明瞭になり、さらなる改善のための方策を検討するにあたり、方向性の道筋が一層はっきりするのである。

第三に、分析のさらなるきめ細かさ、緻密さの重要性についてである。この点については、これまでも各取り組みに関して、細かい分析をおこなっておられることは高く評価できる。さらに、小さな工夫を続けておこなうことが、飛躍的に大きい改善につながることもあり、例えば、他市との比較による分析、アンケート実施からのきめ細かい検討など、各取り組みに関する一層の緻密な工夫、また「質」のさらなる上昇も含めて、常に前進しているという積極的な姿勢を明確に示すことが重要である。

相生市行政評価第三者評価委員会  
委員長 横山 直子

## 7 評価ヒアリングシート

<p>事務事業名</p>	<p>ふるさと応援事業</p>
<p>評価結果</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/>継続         <input type="checkbox"/>拡大         <input type="checkbox"/>縮小         <input type="checkbox"/>廃止       </p>
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>本事業は、ふるさと応援寄附に対する返礼品を通して、市外に向けた特産品をはじめとした相生市のPR効果が期待できる。また、ふるさと応援寄附を財源とした事業の実施は、市民サービスの向上につながっており、有効性が認められることから継続とする。</p> <p>今後は、ふるさと応援寄附の趣旨と寄附者への丁寧な対応に十分考慮しながら、市のPRを継続いただきたい。さらに、他市との競争という点にも注視し、特産品の充実や返礼品の選択肢拡大などを引き続き検討いただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○効率性の指標について工夫すること。</li> <li>○返礼品発送やポータルサイトにかかる支出と寄附により得られる収入を比較して明記すること。</li> <li>○他市との比較による見直しなど、戦略的にとらえた事業内容を検討すること。</li> </ul>	

事務事業名	乳幼児等・こども医療費助成事業
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>疾病の早期発見により医療費の抑制につながることに、また、助成の対象となる乳幼児・こどもをもつ保護者が安心して医療を受けることができていることから、「子育て応援都市」である本市にとって有効な事業であると判断し、継続とする。</p> <p>一方で、支給決定時における業務は煩雑化しているということなので、効率的な事務が行えるよう、事務内容の見直しを検討していただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○有効性の指標について再考すること。</li> <li>○財政状況や他市町の動向を考慮し、拡充（助成内容の分析・見直し）の検討を行うこと。</li> </ul>	

事務事業名	相生市駅前総合情報発信施設設置事業
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>相生市への来訪者等が、駅前地区に滞留することを促し、地域の交流拠点となることを目的とする当該施設の設置は、交付金の趣旨に則るものであり、交付金を有効に活用していると評価できる。</p> <p>産業と地域との活性化を図ることは、地域創生への効果として非常に期待されることから、今後は設置された施設の有効活用を図るため、施設運営を充実させていただきたい。また、施設において実施する事業については、年間イベントの定例化を目指すなど、拡大を図ることが望ましい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市や観光協会のホームページにて大きくPRすること。</li> <li>○Spring 8や県民局との連携を強化し、外国人来訪者への対応も厚くすること。</li> <li>○相生駅から市内へ人が流れるような工夫を図ること。</li> <li>○市職員と現地スタッフとの情報交換を密にすること。</li> </ul>	

<b>事務事業名</b>	出産祝金支給事業
<b>評価結果</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>本事業は出産へのお祝いの気持ちと子育てにかかる費用の軽減という2つの意図を持って進められており、子育て応援都市として意義のある事業と思われるため、継続とする。</p> <p>しかし、他市町でも同様の事業が実施されているなかで比較したとき、工夫が少ないように感じる。今後は目的をしっかりと分析し、子育て関連事業の給付内容も考慮しながら給付額を精査するとともに、祝金の本来の意図とする「子育て応援」であることが受給者へ伝わるよう、祝金の渡し方等にも工夫していただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○第1子第2子第3子となるにつれて給付額に差をつけるなど、金額の工夫を検討すること。</li> <li>○子育て応援都市としての整合性がとれるよう、他市町に比べ、優位性のある支援内容とすること。</li> <li>○「祝金」であることが受給者に伝わるような渡し方の形態を検討すること。</li> </ul>	

<b>事務事業名</b>	子育て応援券交付事業
<b>評価結果</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>本事業は相生市特有のものであり、サービス内容については市の裁量の余地が大きいことから、子育て応援として有効にはたらく事業と評価できるため、継続とする。さらに、実態調査により利用者のニーズはもとより、利用していない人の意見も把握することで、より利用しやすい事業へ反映させ、市の特色ある事業としていただきたい。</p> <p>また、利用率の向上は課題としてもあげられているので、引き続き、制度の周知・PRに努めていただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○アンケートを実施し、利用者のニーズをくみ上げる方法を検討すること。</li> <li>○サービス内容を精査し、見直しを図ること。</li> </ul>	

事務事業名	妊婦外出支援事業
評価結果	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>現在、自家用車の普及率は100%近くであり、妊婦においても通院や外出の際には自家用車を利用する人が多くなっている。利用者ニーズ及び利用率等を考えると、現行のタクシークーポン券による外出支援は、妥当性、有効性ともに低いと思われるため、廃止とする。</p> <p>ただし、子育て応援都市として、今後も妊婦支援の必要度は高いと考えられるため、対象者の約2割がタクシークーポン券を利用している実績があることも含めながら、活用しやすい他の事業を検討することで、ニーズに応える成果をあげるよう努めていきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <p>○妊婦支援が縮小されたというイメージを与えないような事業見直しを行うこと。</p>	

<p>事務事業名</p>	<p>給食費無料化事業</p>
<p>評価結果</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>継続    <input type="checkbox"/>拡大    <input type="checkbox"/>縮小    <input type="checkbox"/>廃止</p>
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>栄養バランスがとれた、あたたかい給食を無料で提供することで、保護者の経済的負担、身体的負担の軽減が図られており、ニーズ及び満足度は高い事業といえる。また、本事業が人口減少の衰退に貢献している面も見られることから、継続とする。</p> <p>一方で、無料化に対する意見は現在も様々であることを念頭に置き、今後は保護者だけではなく、市民全体の理解度・満足度についても調査することが必要であると考えられる。そのうえで、無料化後も質の良い給食が提供されていることなどをPRし、市民全体の理解を得られるよう努めていただきたい。</p> <p>また、事業継続を可能とするため、財源や事業の運営方法についても長期的な視点で検討いただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○効率性、有効性の指標を検討すること。</li> <li>○事業効果について、アウトプット指標だけではなく、アウトカム指標も検討すること。</li> <li>○事業について、市民全体の理解を得る努力を図ること。</li> </ul>	

## 8 評価対象事業 結果比較

方向性	担当課	行革推進委員会	第三者評価委員会
拡大	—	1	—
継続	6	4	6
縮小	—	1	—
廃止	1	1	1
合計	7	7	7

事務事業名	担当課	行政改革 推進委員会	第三者 評価委員会
ふるさと応援事業	継続	継続	継続
乳幼児等・こども医療費助成事業	継続	継続	継続
相生市駅前総合情報発信施設設置事業	継続	拡大	継続
出産祝金支給事業	継続	縮小	継続
子育て応援券交付事業	継続	継続	継続
妊婦外出支援事業	廃止	廃止	廃止
給食費無料化事業	継続	継続	継続